



さみどりの旗



第四校区小中一貫教育目標「社会の中で主体的・協働的に生きる力」第四中学校教育目標「社会人基礎力を備えた人」

令和8年スタート、そして次のステージへ向かってはばたくために

2026年がスタートしました。丙午、「情熱」・「行動力」が高まる勢いのある一年、エネルギーあふれる一年といわれます。パワフルに、エネルギーに活動していくことができそうです。

あふれるエネルギーをもてあますことなく、上手にコントロールし、第四中学校の教育活動が有意義なものとなるよう準備してまいります。第四中学校の49日間の3学期、一日一日を大切に、今年度のまとめを行うとともに、次のステージへと備えます。

<学校評価アンケート<よりよい教育活動にするために>

12月に実施していただいた教育活動アンケート(生徒及び保護者対象)への御協力ありがとうございました。

質問項目については、生徒アンケートと保護者アンケートで異なる表現がありますが、同じ項目として掲載してあります。(文面は保護者用アンケートのものを掲載しております。)

No	質問項目	生徒		保護者	
		2学期	1学期	2学期	1学期
1	子どもは、学校生活を通して「自ら行動する力」や「人と関わる力」が育っている。	89.6	89.5	91.3	87.8
2	学校は、小中一貫教育における教育活動等について、家庭や地域に情報を発信している。	-	-	65.7	63.4
3	学校では、学習課題を提示して、生徒が自ら考えたり、関わり合ったりする授業が行われている。	94.6	93.7	80.7	79.6
4	子どもは、自分で考えたり、友達と意見を交換したりすることで、授業がわかると感じている。	90.7	92.1	79.4	70.3
5	学校は、友達と対話することにより考えを深める授業に取り組んでいる。	88.5	87.4	79.4	77.9
6	子どもは、「言語読解の時間」を通して、課題に対して、友達との対話や資料を上手に活用してよりよい答えを出そうとしている。	80.2	76.3	66.3	61.0
7	子どもは、「言語英語の時間」を通して、他者の話す英語を理解したり、自分の考えを英語で伝えたりする力が身についている。	78.1	82.1	61.2	54.6
8	子どもは、「総合的な学習の時間」を通して、自分の生き方に関心を持ち、社会や人とのつながりについて考えるようになった。	79.7	73.7	75.0	62.2
9	学校は、子どもが ICT を日常的に活用するような授業づくりをしている。	89.0	85.2	76.9	73.2
10	学校は、子どもの心が豊かになるような取組を行っている。	86.2	84.2	78.1	70.3
11	学校は、いじめなどがない楽しい集団づくりに努めている。	81.8	79.4	80.6	72.6
12	学校は、子どもの困りごとや悩みなどの相談に乗っている。	80.8	81.6	72.5	69.2

No	質問項目	生徒		保護者	
		2学期	1学期	2学期	1学期
13	学校には信頼できる教職員がいる。	86.3	85.8	77.5	75.0
14	教職員は、法令を遵守し、人権意識をもって教育活動に専念している。	-	-	80.6	81.4
15	子どもは、様々な活動において、目的意識を持って活動している。	84.1	83.1	86.9	81.9
16	学校は、子どもが時と場に応じた言葉遣いや挨拶、姿勢、話の聴き方（傾聴）がしっかりとできるように指導している。	89.6	85.8	81.8	80.2
17	学校は、学校内外のルール（校則、交通ルールなど）を守り、安全に気をつけて生活できるように指導している。	88.5	93.2	88.1	89.5
18	学校は、特色ある学校づくりに取り組んでいる。	71.4	68.4	66.9	60.5
19	学校は、行事を通して、感動があり、生徒自身が仲間から必要とされているという実感が持てるように工夫している。	71.5	66.4	79.4	72.1
20	子どもは、学校において、行事や係の仕事などに進んで取り組んでいる。	92.3	89.5	90.0	87.2
21	子どもは、自分から進んで家庭で学習を行う習慣が身に付いている。（マイスタ等）	-	-	65.7	55.8
22	子どもは、家で、メディア（テレビ、携帯、インターネットなど）を適切に活用し、過度に依存しない生活を心掛けている。	66.5	64.2	46.3	38.4
23	学校は、生命の大切さを学び、男女が互いに尊重し合うことを学ぶ場となっている。	87.4	82.1	75.7	75.6
24	子どもは、体力の向上を目指して、進んで運動をしている。	73.1	69.0	73.8	75.0
25	子どもは、将来の夢（志）や希望を持っている。	67.6	61.1	66.9	63.4
26	学校は、「沼津市部活動ガイドライン」に則り、子どもが意欲的、効率的に取り組むことができるように指導している。	93.0	92.5	69.4	66.3
27	学校は、職員が授業の準備や子どもと向き合う時間の確保等のため、業務の見直し、改善を進めていることを知っている。	-	-	73.8	66.3

学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。

保護者の皆様からは、「『自ら行動する力』や『人と関わる力』」や「20 行事・係活動への主体的な取組」について高い割合の肯定的な回答をいただき、生徒が学校生活の中で意欲的に成長している様子がアンケート結果からもうかがうことができました。

また、「授業における対話的な学び」や「ICTの活用」、「安全指導」、「教職員への信頼」についても概ね肯定的な回答をいただきました。これにより安心して学べる環境づくりが進んでいることを確認できました。

ICTについては、今後ますますニーズが高まり活用していくことになります。便利なツールですが、その便利さが必ずしも適切な方向に使われるばかりではありません。適切な使用については引き続き学校・家庭それぞれ及びともに対応してまいります。

一方で、アンケート結果を通して改めて課題も見られます。生徒の思考を深め、わかる授業となるよう今後も授業改善を進めてまいります。御家庭との連携を深めながら、学びの質と生活習慣の向上を図ってまいります。今後も本校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。